

令和2年 **6**月の**安らぎ**通信

(1) 巨大地震「切迫」の恐れ 津波 30M、早期対策促す

内閣府、日本・千島海溝でM9 想定

* 東北から北海道の太平洋沖に延びる日本海溝・千島海溝で、マグニチュード(M)9級の巨大地震が起きるとの想定を内閣府の検討会が公表。

* 前々回の地震・津波は12~13世紀、前回は17世紀で、間隔は300~400年。

* 前回から300年以上経過。

* 防潮堤を過信せず、「揺れたら逃げる」という意識を訓練などで浸透できるかが問われています。

(2020年5月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 未来の被害防ぐ伝承

* 人間の一生に比して、はるかに長い時間を経て大災害は起きます。

* 体験がないゆえに具体的な伝承が重要。

* 様々な災害はどう起き、被害を拡大させたのか。避難やその後の対応にどんな失敗があり、どう立ち向かったのか。命を守るための伝承を考えたいものです。

(2020年5月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

